

## 努力賞

命はえいえんにいきている

第六日暮里小学校 三年 相馬 杏香

やなぎだ先生こんにちは。作家のお仕事をしている先生は、たくさん本を読みますか。私は、たくさん本を読みます。本を読むと今まで知らなかったことがたくさん分かりとても楽しいです。だから、もっともつと知りたくなって本を読みます。

この前、たんにんの先生が「葉っぱのフレディ」と言う本を読んでもくれました。

この本の主人公はフレディと言う名前の一枚の葉っぱです。私がこの本で一番心に残った場面は、フレディがゆつ

くりと地面に落ちていくという場面です。葉が木から落

ちるということは死ぬと言う事です。フレディはずっとこわがっていました。でも、最後は、とても落ち着いていました。

この場面が心に残った理由は、この場面を読んであらためて命はとても大切だなと感じたからです。

このお話では、命は永遠に続くと書かれていました。はじめ読んだときは意味が分かりませんでした。でも、よく考えてみると、私のお父さん、お母さんにも、お父さん、お母さんがいます。また、そのお父さんにも、お父さんと、お母さんがいます。私が今生きているのは、その人たちが自分の命を大切にしていたからだと思います。これが、命がなくなる、永遠に続くということなのかなと思いました。

だから、最近、事故や事件、自殺などで命を落としたニュースを耳にすると悲しい気持ちになります。そのよ

うなことをする人は、命の大切さがわかっていないのか  
なとも思います。そのようなことをする前に、よく考え  
てほしいと思います。

やなぎだくにおさん、いつまでもお元気でいてくださ  
い。